



あなんカルチャー

■ 第13回夢ホールコンサート出演者募集！ (12月12日、13日開催予定)

応募資格
 ①大学および短期大学の音楽科を卒業された方
 ②演奏活動を継続している団体 (20歳以上)

演奏種目 器楽、室内楽、声楽
演奏形態 独奏、重奏、合奏、独唱、重唱、合唱
演奏方法 原則として音響機器を使用しない自然音
演奏時間 10分程度
参加費 1人3,000円
申込方法 出演申込書(文化会館備え付け)を持参または郵送してください。
申込締切日 8月22日(土)
申込み・問い合わせ 〒774-0030 富岡町西池田135番地1 文化会館 (☎21-0808) へ

■ 講演「長国の埋蔵文化財式」近世in阿南

「近世」をテーマに県南の埋蔵文化財調査成果を発表します。
日時 9月5日(土) 13:30～
場所 文化会館 研修室
演題 「長国の近世」
講師 徳島県埋蔵文化財センター専門職員 大北和美さん
問い合わせ 文化振興課 (☎22-1798) へ

■ 第16回みんなでピアノ物語

公募による出演者がグランドピアノ「ニューヨークスタインウェイ」を演奏します。
日時 8月29日(土)、30日(日) 11:00開演
 ※出演者数により開演時間を変更する場合があります。
場所 夢ホール (文化会館)
入場料 無料
問い合わせ 文化会館 (☎21-0808) へ

■ 「タンゴ・ロマンス」 チケット発売 南米のパリ、ブエノスアイレスより来日!

実力派ダンサーが繰り広げる
 華麗でロマンティックなダンスシーン！
 ～アルゼンチンタンゴの醍醐味を余すところなく
 満喫させてくれる感動のステージを～



日時 11月26日(木) 18:30開演 (18:00開場)
場所 夢ホール (文化会館)
入場料 全席自由 4,000円
 (団体割引:10人以上一括購入の場合、1枚3,500円)
 ※団体割引券は文化会館のみの取扱
チケット発売開始日 9月5日(土) 10:00～
チケット販売場所 文化会館、市民会館、情報文化センター、ミリカホール、平惣書店(阿南センター店・羽ノ浦国道店・小松島バイパス店) フジグラン阿南、アピカほか
問い合わせ 文化会館 (☎21-0808) へ

阿南市の文化財

阿南市文化財保護審議会
 会長 湯 浅 良 幸

尹と帥

文武天皇の大元元年、政府に初めて官制を定めた。これによって中央政府らしいものが生まれた。いわゆる八省百官である。

政府に神祇官と太政官を置いた。わが国は古来から神祇を尊重した。つまり、政はマツリゴト(祭事)で、神祇尊重を国体とした。そのため神祇官を太政官の上に置いた。神祇官は祭祀、神人、神社領民の戸籍、さらに巫卜(まじない)を掌った。

長官を伯といい、従四位下相当官だった。太政官で言えば近衛中将、左衛門督、大弁の下である。位は高

いが扱いはこの程度だった。伯の下に大少副各一人、大少祐各一人、大少史各一人が置かれた。伯は主として皇族、大中臣氏が任命された。

尹 彈正台の長官を尹という。彈正台は風俗や不正を取締まり上部へ報告する役所。尹の下に大少弼各一人、大忠一人、少忠二人、大少疎各一人を置いた。尹には皇族を充てた。役所の長官で尹を名乗るのは彈正台だけ。朝鮮では市長を府尹と呼んだ。郡島邑に郡守、島司、邑面長を置いた。

帥 大宰府の長官を帥という。帥の意味を知らない人は帥と書く。大宰府は九州全域を統轄する役所である。政府は大宰府を筑紫国に置いた。現在の福岡県太宰府市である。梅と右大臣菅原道真が左大臣藤原時平にねたまれ、あげく告げ口され大宰権帥に流された。道真はここで死に太宰府神社で神として祭られた。「東風吹かば匂い起こせよ梅の花」の歌はよく知られている。「天神さん」は道真の事である。

ここで注目したいのは太宰帥の上に主神一人を置いたことである。中央政府に太政大臣の上に神祇伯を置いたようなものである。共に祭祀を

司る役所だが政治的に力はなかった。役人として主神一人、帥一人、大式一人、少式二人、大少監各二人、大少典各一人、大少判事各一人、大少令各一人、大工二人、少工二人、博士、陰陽師、医師、算師、防人正佑、令史、主船、厨吏等が置かれた。帥には親王が任命された。権帥は時に帥の職務を代行した。権帥は道真のように大臣であった者が赴任することもあった。

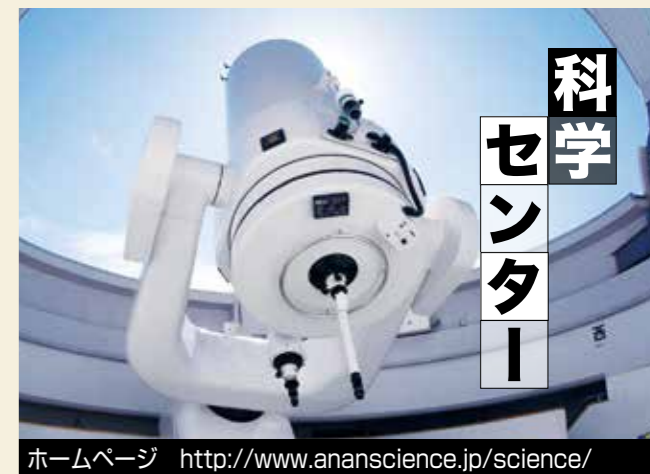
軍団

軍団は諸国に置かれた。長を大毅(だいぎ)といい、下に少毅二人、主帳一人、校尉五人、旅帥十人、隊正二十人がいた。大毅は千人、少毅は五百人、校尉は二百人、旅帥は百人、隊正は五十人を率いた。十人の長を火長、五人の長を伍長という。

参考 江馬 務著「新脩 有職故実」(終わり)



太宰府天満宮 本殿



科学センター

ホームページ <http://www.ananscience.jp/science/>

ペルセウス座流星群観望会

(有料・申込不要)
 ペルセウス座流星群について説明後、流星群の観望を行います。並行して大型望遠鏡による土星の観望会も実施します。
実施日時 8月12日(水)、午後7時30分～9時30分
参加料 大人300円、高校生250円、小中学生200円、幼児無料
参加方法 当日、開始時間までに科学センターにお越しください。
 ※悪天候の場合は中止となります。

おもしろ科学実験(無料)

夏休み期間中の平日は午後2時20分、土・日曜日は午前11時、午後2時20分、実施しています。内容についてはお問合せください。

夜間天体観望会(有料・要予約)

毎週土曜日の夜間、大型望遠鏡を使った夜間観望会を行っています。夏休み中は土星や七夕の星を中心にご覧いただけます。
実施日時 毎週土曜日の午後7時、午後8時、午後9時(1日3回)
 ※悪天候時は中止となります。
参加料 大人300円、高校生250円、小中学生200円、幼児無料

望遠鏡でさぐる夏の天の川

(有料・申込不要)
 天の川が見やすいこの時期に、天の川の中に潜んでいる星雲や星団を大型望遠鏡で見たいです。

実施日時 8月16日(日) 午後7時30分～9時30分
参加料 大人300円、高校生250円、小中学生200円、幼児無料
参加方法 当日、開始時間までに科学センターにお越しください。
 ※悪天候の場合は中止となります。

デジタルプラネタリウム(無料)

夏休み中の毎日午後1時30分、3時、実施。放映時間は約30分。内容についてはお問い合わせください。

問い合わせは 科学センター

8月の休館日

3日(月)、10日(月)、17日(月)、24日(月)、31日(月)